

脂肪肝のある糖尿病の診療を考える in 東京

～ 奈良宣言2023の位置づけ ～



日時

令和6年 9月28日 (土) 15:00～16:50

会場

ハイブリッド形式 (対面+Web)

配信会場：興和株式会社 東京支店 11階ホール

※詳細は裏面をご確認ください



開会の辞 15:00-15:05

順天堂大学大学院医学研究科 代謝内分泌内科学 教授 綿田 裕孝 先生



一般演題 15:05-15:35 (各15分)

座長：日本医科大学大学院医学研究科 内分泌代謝・腎臓内科学

大学院教授 岩部 真人 先生

講演1 「MASLD合併2型糖尿病患者の脂質代謝異常」

有楽橋クリニック 院長 林 俊行 先生

講演2 「2型糖尿病を伴うMASLD患者への治療経験～実臨床データから見えてきたこと～」

日本医科大学付属病院 消化器・肝臓内科 講師 新井 泰央 先生



特別講演 15:35-16:05

座長：東邦大学医学部 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野

教授 弘世 貴久 先生

「代謝性疾患を合併した脂肪肝の診断と連携

～奈良宣言2023を踏まえて～」

武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之 先生



ディスカッション 16:05-16:45

テーマ「MASLD合併2型糖尿病の治療戦略」

【司会】

順天堂大学大学院医学研究科 スポーツ医学・スポーツロジック 教授 田村 好史 先生

【ディスカッサー】

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 教授/消化器内科 診療科長 伊藤 敬義 先生

山梨大学大学院 内科学講座 糖尿病・内分泌内科学教室 教授 土屋 恭一郎 先生

さいしょ糖尿病クリニック 院長

税所 芳史 先生



閉会の辞 16:45-16:50

順天堂大学大学院医学研究科 代謝内分泌内科学 教授 綿田 裕孝 先生

※講演会終了後、情報交換の場をご用意しております。